

松葉町四丁目第二町会会報

# ふれあい

155号  
年4回発行

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 発行責任者 | 松葉町四丁目<br>第二町会<br>会長 日下部史明 |
| 会員数   | 568名                       |
| 総戸数   | 687戸                       |



## 町会長新任のご挨拶

新町会長 日下部史明

この度、当町会の会長職を仰せつかりました16号棟の日下部史明でございます。

当町会には昭和57年3月の入居以来、40数年の長きにわたりお世話になっております。ただ、町会活動にしましては、私の仕事柄出張も多く、妻にすべて任せきりで、私は全く関与しておりませんでした。それで、この年齢になり少し時間的にも余裕ができ、何か町会のお手伝いと思っておりました。ところが、今回期せずして会長職のお話があり、身に余る大役でございますがご受けいたしました。

当町会には、先輩諸氏が築き上げてこられた「ふるさと祭り」をはじめ素晴らしい活動があります。これらの伝統を引き継ぎ・伝承し、かつ、高齢化や担い手不足、防災意識向上など当面する諸課題にしっかりと対応していきたいと思っております。そして、当町会の大切なテーマであります「安心・安全で住みよい町づくり」に、少しでも

も貢献できるように頑張つてまいります。

最後に、町会の皆様のご協力を切にお願いして新任のご挨拶とさせていただきます。

## 定例役員会から

業務担当補佐 石井 一斉



### 第8回定例役員会を1月25日に行いました。

- ・ふるさと祭り協賛金の決議アンケートの結果、役員賛成多数で現状維持としました。
- ・ふれあいサークルからの協賛金の増額依頼について決議を行い、2万円/年の増額の改訂を議題として提出することとしました。

- ・新役員・運営委員の選任、議案書作成等スケジュールで後期は過密となるため、後期及び総会までのスケジュールを役員で確認しました。

### 第9回定例役員会を2月22日に行いました。

- ・来年度の役員、運営委員候補が決定しました。現運営委員に新役員と新運営委員候補の推薦をお願いしました。

- ・新役員の役割決定会議を行い、三役、各委員が決定いたしました。

- ・新運営委員（21名）への説明会を行いました。

- ・旧役員から新役員へ引き継ぎを行いました。
- 3月1日・・・3役と補佐含めての引き継ぎ。
- 3月8日・・・現役員と新役員の引き継ぎ会議。

- ・役員通信費の支給を行いました。
- ・令和8年度定例総会の第6号議案について

- ・来年度の防災費予算において¥400,000→¥500,000にするか三役で意見の相違がでており、役員の意見も含め予算の決定を行う事となりました。

- ・賛成多数で¥600,000を来年度防災費予算としました。

### 第10回定例役員会議を3月22日に行いました。

- ・議事録の最終確認を行いました。
- ・収支決算報告及び収支予算案
- ・第2号議案の項目の受取利子の訂正・防災負担金の訂正
- ・適用欄の資源ごみ回収↓柏市資源品回収へ訂正
- ・防災倉庫保管備品の項目追加、消耗品等数訂正

- ・定例総会議案書について
- ・文書の誤字、脱字、ケアレスミス等ないか役員で確認をしました。

- ・総会当日についての準備、役割の確認
- ・会計より
- ・令和8年2月度会計収支の概要参照

## 令和7年度収支決算報告説明

・広報よりふれあい5月号の作成について説明がありました。

・令和8年度しだれ桜のライトアップについて  
・各棟1階掲示板に掲出している運営委員の名札について

4月1日から運営委員が変わるため令和8年度の運営委員の名札へ交換。

## 令和7年度役員から

## 一年を振り返って

令和7年度町会長 道谷武昭

4月26日の総会が、皆様のご協力で無事終わりました。ほっとしている所です。

録画したチョット長いテレビの音楽番組、何の心配も無く、これからじっくり見ようと思っております。

昨年3月、新役員候補の担当決定会議において、長年お世話になった地域への恩返し思いから、無謀にも思い切って町会長を引き受けました。振り返れば、私がこの地に越してきたのは1985年(昭和60年)の8月(御巣鷹山日航機ジャンボ墜落事件も同じ8月)で、それ以来の年月とともに地域への思いも深まっていたのだと感じます。

就任当初は右も左も分からず、次々と訪れる業務に戸惑いながらも必死に対応してまいりました。そのような中で迎えた大きな行事、ふるさと祭りの準備では、これまで支えてこられた諸先輩方のご苦勞身をもって実感いたしました。

日々の町会活動を通して強く難しさを感じたのは、色々な局面で様々な意見や要望を全員が納得できる形にする事です。

皆様の意見をよく聞くことの大切さを改めて学びました。

また、防災や安全対策の重要性について少し距離を取っていた事を反省し、認識を深める努力をしました。普段は意識しにくい分野だからこそ、継続して備えていく責任の重さを感じております。

この一年を通じて、多くの皆様に支えられながら務めることができましたことに、心より感謝申し上げます。至らぬ点多々ございましたが、この経験を今後に活かし、引き続き地域の一員として関わってまいりたいと思存します。

## 一年間を振り返って

副会長 業務担当 有留義晃

一年間、副会長(業務担当)として、微力ながら町会運営に携わらせていただきました。住民の皆様のご理解とご協力のおかげで、役員の任期を無事に務め上げることができました。心より深く感謝申し上げます。

町会活動の防犯パトロール、防災訓練、及びふるさと祭り参加などを通じて、私たちが豊かで安心し

て暮らせる環境を守るため、多くの方々の活動に支えられていることを実感いたしました。

他方、高齢化や少子化が進み、色々なイベント開催が困難となっている事を知りました。私たちの町会では、ふるさと祭りの子供神輿、炊き出し、年末の餅つきなど中止になっています。一部の町会では、ふるさと祭りのテント販売を中止し、机・椅子のみのテント風景が見られました。このように、活動のスリム化を試行する町会が年々増えている現状があります。これらの対策として、会員ホームページ作成、多人数「Word」グループ構築、汎用コード「Word」のデータ共有化など、「Word」の活用による情報通信電子化の検討により、マンパワー(作業人工削減)とコスト(出力紙削減)の合理化が期待されています。

役員を終えるにあたり、至らぬ点多々あったかと存じますが、この一年で得た地域との繋がりを大切に、今後も一住民として町会の発展を微力ながら応援してまいりたいと思存します。一年間、誠にありがとうございました。



## 1年を振り返って

副会長 行事担当 大友一弘

まだコロナ禍の令和3年にこの団地に引越してきた私にとって同じ階段の方々しか触れ合うことはございませんでした。それがいきなり町会の副会長に選出され、ほぼ右も左もわからない状態で「務まるのか？」という不安だらけでスタートしました。

そして始まるやいなや大きなイベントである夏祭りの準備に取り掛かりましたが、前任の方々や支援者、経験者のご協力やご助言をいただきながら進めることができました。出し物の準備も町会役員が積極的に打ち合わせを重ね、祭り当日も支援者や経験者の方々が積極的に参加いただき、他の町会と比べても活気もあり誇れる出店であったと思います。祭りで残念でしたのはやはり子供が少なくなったことにより神輿や山車が中止せざるを得ないことでした。これは今後変わることはないのですが、少ない人数でも子供たちが参加できる出し物ができたらよかったです。

秋から冬にかけては自主防災委員会と連携しての消防訓練の実施や松葉町の防災訓練への参加、在宅避難のマニュアルの勉強会を実施しました。昨今地震も増えてきておりますが、在宅避難に関する準備は必要だと感じました。

1年間の町会のイベントやミーティングを介してたくさんの方とお知り合いになり、団地内でお会いして挨拶を交わすようになりました。令和6年ま

での私ではありえなかったことで、副会長を担当した副産物です。

最後に町会活動にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

## 一年間を振り返って

行事担当補佐 松丸裕志

私は松葉町で生まれ育ち、気が付けば30年という長い年月をこの町で過ごしてまいりました。幼い頃、父が町会役員として地域の為に活動している姿を見て育ちましたが、まさか自分自身が29歳という年齢で町会役員を務めることになるとは、当時は想像もしておりませんでした。

この一年を振り返りますと、出産や法事、仕事の都合などが重なり役員会議に出席できないことも多く、周囲の役員の皆様にはご迷惑をおかけしてしまう場面が多々ありました。しかしそのような中でも皆様が温かく支えて下さり、励ましてくださったおかげで最後まで務めを全うすることができました。心より感謝申し上げます。

特に夏祭りの時期は、猛暑の中での準備や片付けなど力仕事も多くありました。最年少という立場でもあり自分でできることは積極的に取り組み、少しでも地域のお役に立てればという思いで活動してまいりました。

その結果大きな問題もなく無事に一年間の活動を終えることができ安堵しております。

今回の経験を通して、町会という存在は地域のつながりや活気を支える、とても大事な場であることを改めて実感いたしました。これからも次の世代への温かい地域の輪をつないでいけるよう、微力ながら町会活動に協力していきたいと思っております。

一年間ありがとうございました。

## 防犯パトロール

防犯担当 飯沼東洋雄

防犯パトロールは団地内の防犯安心安全な生活ときれいな環境の維持を目的として毎週火・木曜日の朝と昼に実施されています。

令和7年度町会役員・運営委員、ふれあいサークルメンバー、一般の協力者の皆さん延べ1000人の参加により行われました。皆様方のご協力に感謝申し上げますとともに、今後の一層のご支援をお願いします。

私にとってもパトロールの時の参加者の皆さんとのちよつとした会話やお子さん達とのあいさつ等を通じてライフタウンの良さを実感しました。また団地内の多種、多様なすばらしい植栽と、その四季の美しさに目をとめることができたのもありがたい収穫でした。

今後とも協力者としてパトロールに参加するつもりです。宜しく願います。

一年間を振り返って

会計担当 神谷 博子

会計担当として一年間皆様からお預かりした大切な町会費、現金管理や収支確認などの業務に誠実に取り組んでまいりました。

責任の重い業務ではありますが正確性と透明性を第一に必要な手続きを一つひとつ確実に進めてまいりました。

日々の業務を滞りなく遂行できましたのは役員の皆様を始め、住民の皆様のご理解とご協力のおかげです。

この場をお借りして心より感謝申し上げます。

一年間を振り返って

総務庶務担当

昔農留美子

高信直美

河野悦子

はじめに、運営委員の皆様、一年間ご協力いただきありがとうございます。

さて、総務庶務の主な業務は、町会員、全居住者へ、柏市小中学校、柏警察、ふるさと協議会、町会の発信物を仕分けし、配布、回覧することです。まず、私たちは作業日を毎週日曜日と定め活動しました。

はじめは配布物の多さに驚きましたが、そのうち配布物の期限などを考慮し、作業日を若干減らすこ

とができました。三人の労力無くしては成り立たない仕事です。今やパソコン・携帯で情報収集、検索できる時代です。(ふるさと協議会には電子回覧板というメルマガがあり、誰でも見る事ができます。)

これらの道具を利用し、いずれ総務庶務の仕事が軽減されることを願っています。最後に町会運営の為に町会へのご加入をお願いいたします。新しくご入居された方、諸事情で一度退会された方、今一度ご検討いただきたく、よろしく願います。

メルマガ登録QR



一年間、本当にありがとうございました。

ふれあいサークル会長 粉生三郎

五月発行の町会会報の題を「一年間の活動を振り返って」の定番で原稿作成を考えましたが、毎年似た内容になるので、今回は、「出合いの場としての町会」にしました。と言うのも、町会の顧問はふれあいサークルの会長が拜命する決まりであり、小生は長く顧問を拜命しています。

一方、町会役員は毎年四月の定例総会で交代するため一新されます。それでも、新役員の中には顔見知りの方が毎年数名おり心強い限りです。顧問は、毎月の役員会に出席するので、自ずと出合いの場が

できます。最初の役員会では、「一年間よろしくお願います」との挨拶が定番です。

特に五月の役員会から、夏祭りの準備と二日間の祭り本番と後片付けと反省会の順に、役員との会話が密になります。その場合、眼差しや目つき、表情や面構え、仕草や身振りといった会話以外の非言語なる相手を読む感性が磨かれると思います。今年も新しい役員の方、ふれあいサークルの方、協力者の方で夏祭りを実施します。楽しい出合いの場となりますように。

しだれ桜ライトアップ

広報担当 若山重樹

吉本綾

三月二十一日、二十二日の両日、六号棟と九号棟の間の歩道の桜のライトアップが行われました。満開の桜は迫力があり、私たちが春の楽しみでもあります。夜桜にも昼とは違った趣があり、桜の下では思い思いに写真を撮ったりお話をさしている方がいらしたりと和やかなお花見でした。防災の方々には飾りつけや交通整理などでお世話になりました。ありがとうございました。

